

March 15, 2023

おくだけセンサーを使った生産設備の予知保全対策（サン電子株式会社）

▼おくだけセンサーソリューションは、置きたい場所や設備に子機を「おくだけ」でIoT化を実現します。



多大な手間やコストがかかり導入のハードルが高いと言われる予知保全の仕組みを、サン電子のおくだけセンサーであれば「かんたん」「安価」に実現します。

●おくだけセンサーを使用した「予知保全」では、生産設備の振動を“見える化”し故障の予兆を監視します。

内蔵された「加速度センサー」で生産設備の振動の変化を計測し、生産設備に異常が発生していないか監視します。常に生産設備の振動を監視しているため、故障の兆候が見られた時に部品交換等の対応が可能になります。※加速度センサーは振動検知モードに変更可能

 グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション 自動的に生成された説明

▼生産設備の保全業務でお困りはありませんか？
生産設備が壊れる前に故障の予兆を監視します



屋内, 窓, 座る,
写真が含まれて
いる画像 自動的
に生成された説
明

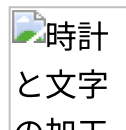
「予防保全」では、部品メーカーの推定寿命や設備の稼働時間を元に、あらかじめ交換時期を決めておきます。

おくだけセンサーを使用した「予知保全」では、部品が壊れてしまった後に交換するのではなく、生産設備の振動を常に監視して、故障の兆候が見られた時に部品交換の対応をします。

- 適切な頻度で部品交換による保守コストの削減
- 定期メンテナンスの削減による保全業務の負担軽減

Before：トラブル発生後に点検を行う

- ・修理に時間と莫大なコストが発生
- ・生産停止による利益機会の損失



After ：トラブル発生前に確認

- ・トラブル発生前に異常を把握し、故障やトラブルが発生する前に該当箇所を計画的に部分点検

>>> 詳細についてはこちら